

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則（昭和26年農林水産省令第23号）第6条第1項の規定により、次のとおり公表する。

令和8年7月31日 時点

個人による推薦 2 人							(うち認定農業者 0人)	
No.	被推薦者						推薦者	
	推薦（一般）	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況	氏名	推薦の理由
1	推薦（一般）	仲間 友一	男	62	農業	営農年数：8年 年間従事日数：250日 経営耕作面積：畑22,000㎡（オクラ、サトウキビ）	①仲道 宏三 ②前花 安勝 ③宮良 栄福	仲間 友一氏は現在JAオクラ部会の会長として活動しており、公民館や地域との連携を密にして、後継者育成の取組みにも力を入れており、農業委員として適任者と思われる。
2	推薦（一般）	大浜 雄樹	男	46	農業	営農年数:20年 年間従事日数:365日 牧草地 6町歩 牛25頭飼育	①本若 武滋 ②大城 幸勇 ③前津 栄昭	雄樹さんは、約20年にわたり畜産業に真面目に取り組み、誠実な人柄で地域からも信頼されている青年です。責任感と向上心があり、これからの石垣市の農業を担う人材として大いに期待しています。 現場で培った経験を活かし、農業委員として地域農業の発展に貢献していただけると確信し、ここに推薦いたします。

令和8年7月31日 時点

法人又は団体による推薦		7人		10団体			(うち認定農業者 3人)		
No.	被推薦者						団体		推薦者
	推薦（団体）	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況	氏名又は法人・団体の名称	代表者又は管理人	推薦の理由
1	推薦（団体）	上江洲 安生	男	55	農業	営農年数：33年 農業従事日数：360日 肉用牛350頭	沖縄県農業協同組合	代表理事理事長 安谷屋 行正	地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農業委員会業務に活躍できると考える。
2	推薦（団体）	田村 秀光	男	73	農業	第2種農家として40年（34年間は農業従事日数150日） 令和2年4月からは専業農家として農業従事日数340日 耕作面積：サトウキビ39,600㎡ パイン：2,000㎡ 野菜（島らっきょうその他）：1,000㎡	平得公民館	公民館長 金嶺 一彦	1、地域農業のリーダーとして農地の貸借及び農地集約化を目指し取り組んでいる。 2、長年の公民館役員や石垣島製糖の原料員も努め地域農家も殆ど顔見知りで良き相談相手となっております。 3、農業委員も2期務め、農家の為に尽力できる人である。 4、地域の畑、水田、草地等の場所等にも詳しく農業委員業務に貢献できる人材であると思います。
3	推薦（団体）	糸洲 満	男	67	農業	営農年数:8年 年間従事日数: 260日 経営耕作地面積畑 1町6反 サトウキビ 1町5反 ゴーヤハウス 1反)	真栄里公民館	公民館長 山田 善博	1. JAゴーヤー生産部会の副部会長の役職を務めるなど、地域農業や農家情報に精通している。 2. 公民館活動をおとし他職種関係者との交流が多く、まとめ役として活躍している。
4	推薦（団体）	仲間 友一	男	62	農業	営農年数：8年 年間従事日数：250日 経営耕作面積：畑22,000㎡（オクラ、サトウキビ）	宮良公民館	公民館長 仲道 宏三	仲間 友一氏は現在JAオクラ部会の会長として活動しており、公民館や地域との連携を密にして、後継者育成の取組みにも力を入れており、農業委員として適任者と思われる。
5	推薦（団体）	仲島 泉	男	52	農業	営農年数:15年 年間従事日数:300日 サトウキビ：450a 水稲：300a	白保公民館	公民館長 宮良 出	白保公民館及び地域の農業関係活動に継続して参加し、農業者と地域住民との意見調整にも取り組んでいる。 地域内の農道、排水、農地周辺の環境整備などについても関心を持ち、関係者と協力して課題解決に努めている。 農業者として、農地の利用集積・集約化につき自ら取り組み、地域の農業関係者との調整を進めて遊休地の開拓などに尽力に努めている。
6	推薦（団体）	内原 和彦	男	59	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ・水稲（10ha）	白保公民館	公民館長 宮良 出	白保公民館及び地域の農業関係活動に継続して参加し、農業者と地域住民との意見調整にも取り組んでいる。 地域内の農道、排水、農地周辺の環境整備などについても関心を持ち、関係者と協力して課題解決に努めている。 農業者として、農地の利用集積・集約化につき自ら取り組み、地域の農業関係者との調整を進めて遊休地の開拓などに尽力に努めている。
7	推薦（団体）	石川 彰	男	70	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ：450a パイナップル10a	下地公民館	公民館長 上地 義久	同氏は認定農業者として確かな経営実績と専門知識をもち、地域農業者間の調整役としても信頼が厚く、農地行政の適正な運営に大きく貢献できると確信し推薦する。
8	推薦（団体）	石川 彰	男	70	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ：450a パイナップル10a	伊土名公民館	公民館長 大城 英満	同氏は認定農業者として確かな経営実績と専門知識をもち、地域農業者間の調整役としても信頼が厚く、農地行政の適正な運営に大きく貢献できると確信し推薦する。
9	推薦（団体）	石川 彰	男	70	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ：450a パイナップル10a	栄公民館	公民館長 奥松 勇作	同氏は認定農業者として確かな経営実績と専門知識をもち、地域農業者間の調整役としても信頼が厚く、農地行政の適正な運営に大きく貢献できると確信し推薦する。
10	推薦（団体）	石川 彰	男	70	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ：450a パイナップル10a	兼城公民館	公民館長 我喜屋 隆	同氏は認定農業者として確かな経営実績と専門知識をもち、地域農業者間の調整役としても信頼が厚く、農地行政の適正な運営に大きく貢献できると確信し推薦する。

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則（昭和26年農林水産省令第23号）第6条第1項の規定により、次のとおり公表する。

令和8年7月31日 時点

一般応募者 21 人						(うち認定農業者数9人)	
No.		氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況	応募の理由
1	応募	兵頭 英行	男	53	会社員	中立	現在担当している業務の一環として事業承継の啓発に取り組んでいますが、現役世代の高齢化と後継者不足による耕作放棄地の拡大、身内以外への農地の貸借が進まないことなど、個々の事業承継だけでなく地域農業の衰退につながる課題が多いと懸念しています。 そこで、身内以外の第三者承継も視野に入れ、後継者や新規参入者への農地幹旋・利用調整に取り組み、新規就農支援や事業承継による産地の継承と優良農地の保全に関わりたいと考えています。 そのためにも、農業委員として現場に入り、石垣市や関係機関、地域の農業者や地主とともに、農地利用の促進と地域農業の発展に貢献したく応募いたします。
2	応募	當銘 敏秀	男	60	農業	パイナップル 17ha 従事日数300日	18期農業委員を経ていろいろ学んできたが、まだ地域や他の農業者に貢献するには程遠く、もう一度立候補し学びを更に深め、多くの人に還元したいと思います。
3	応募	池原 吉昶	男	75	農業	さとうきび 6ha 農業従事日数300日	私は石垣市において約五十年にわたり、さとうきび栽培に従事し、地域の気候・土壌の特性を踏まえた農地管理と安定的な営農に努めてまいりました。 また、これまで農業委員としての職務を経験し、農地の適正利用に関する審査、相談対応、地域の課題把握等に携わってまいりました。現場の実情を踏まえつつ、公平・中立の立場を堅持し、地域農業の健全な発展に寄与してきたものと自負しております。 さらに、多面的機能支払活動においては地区代表として、農道・水路の維持管理、共同作業の調整等を担い、地域農地の保全に主体的に取り組んでおります。加えて、石垣島土地改良区の理事を四十年間務め、農業基盤整備や水利管理に深く関わってきたことで、地域農業の現状と課題に精通しております。 これらの経験を通じて培った知識と実務能力を生かし、今後も農業委員として農地の適正利用の推進、地域農業の振興、そして次世代への継承に尽力する所存です。 地域の声に真摯に耳を傾け、石垣市農業の未来に貢献できるよう誠実に職務を遂行してまいります。
4	応募	石垣 信治	男	62	農業	さとうきび 2.8ha 農業従事日数250日	農業委員として、農地の利活用を行える立場で、農業振興・農業発展に関わりたい。
5	応募	岡村 康	男	57	農業	営農年数：7年（研修期間含む） 島らっきょう他 35a さとうきび 39a 農業従事日数300日	農業委員として1期目を務める中で、「石垣市島らっきょうの会」の設立や新規就農者の支援や知人や地域の方々の農地問題の対応を行ってまいりました。これまでに得た知識と経験を次期委員に引き継ぎ、また今後も委員として支援や対応を継続し、石垣市農業委員会の強化と地域農業の発展に寄与したいと考えております。 また、開発が活発な石垣市において、農地保全と地域発展のバランスを適切に判断し、持続可能な農業の振興に貢献したいと考えて応募いたします。
6	応募	上地 和雄	男	78	無職 (元農家)		登野城地区において、農村儀礼や農家の人々とのつながりが深く、又地域の行事やスポーツにおいても責任者として、皆様方の世話をしていました。 今年、家庭園芸に切り替えるに、地域の方々との、特に農家の皆様のコミュニケーションを高めて、農業委員の勤務が円滑にできるよう頑張りたいと思っています。
7	応募	砂川 拓也	男	46	農業	営農年数：22年 年間従事日数：300日 葉たばこ：350a 野菜：50a	石垣市の主産業である農業の経営環境整備とさらなる農業界の発展に資する為、応募いたします。担い手の確保にむけた施策の展開と農業を柱とした石垣市の関係人口の獲得をし、より基盤の強い地域づくりを目指し活動します。
8	応募	金城 啓介	男	40	農業	【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等) 営農年数:7年 年間従事日数:300日 経営耕作地面積・主要作物:(畑5260㎡ 島らっきょう)	農地利用最適化推進委員を1期務め、石垣市の農業の現状や農地利用について考える場面が多々あるなか、遊休農地の解消、農地集約や担い手集積などの課題に取り組みながら、今後の石垣市の発展や地域農業の振興に尽くしたいと思い応募します。
9	応募	上地 正宏	男	71	農業	営農年数:25年 年間従事日数：250日 経営面積：サトウキビ5,000㎡ 水稲11,000㎡	私はこれまで2期にわたり農業委員として、農地の適正な利用と地域農業の振興に努めてまいりました。農業を取り巻く環境が大きく変化する中、これまで培った経験を生かし、農業者の皆様の声を大切にしながら、担い手の確保や遊休農地の解消、農地の保全に引き続き取り組んでまいりたいと考えています。地域農業の発展と、次世代へつなげる持続可能な農業の実現を目指し、公平公正な立場で誠実に職務を果たす決意です。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

No.		氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況	応募の理由
10	応募	比嘉 由紀	女	53	畜産	畜産：一貫経営 営農年数：21年 年間従事日数：300日 経営耕作地面積：畑（牧草地15町歩）	石垣市農業委員会18期を三年間努めさせて頂き、農業委員活動がいかに地域農業を守っていくうえで重要な活動であると痛感し農業委員としての使命を誠実に全うしたいと活動してきました。 地域農業の持続的発展を図るための農地の利用調整（遊休地・耕作放棄地、優良農地保全、農地集積等）や担い手確保等様々な課題がありますが、18期の経験を活かし、地域農地を守り更なる発展を目指した農業委員活動に貢献します。 また、現在農業者年金の担当として、農業者年金の普及に取り組み農業従事者が老後も安心して暮らせるように働きます。
11	応募	山城 さよ子	女	62	農業	営農年数：15年目 年間従事日数：330日 耕作地面積：畑3ha ハウス0.2ha 主要作物：人参、リーフレタス、トマト（長ネギ、セロリ、熱帯果樹等）	18期農業委員として3年活動しました。 農業委員の活動の幅の広さ、先輩委員達の地域（人）を知る情報等を見聞きして、もう少し勉強したいと思います。
12	応募	宮良 美奈子	女	63	農業	耕作面積：7,859㎡（草地） 2,780㎡（田） 作目：和牛繁殖 稲作 年間従事日数：300日	農業営む両親の元、生まれ育ち、父の病気を期に26年前より畜産業を引き継ぎ、家族の協力の元、畜産・稲作を営んでいます。 以前住宅購入の際、農地法第5条申請、農地購入時農地法第3条申請を自己にて行い地域の農地のあり方、利用法に興味を持ち自己啓発、微力ながら地域貢献出来ればと思い応募致しました。
13	応募	高木 健	男	82	自由業	・関連企業の相談、関連事業等の視察	石垣市役所退職後、恵山会グループ・海邦グループ・畜産振興グループの相談役をつとめている。 石垣市の農業振興・畜産振興を強力に推進したい。
14	応募	仲底 正道	男	68	畜産業	営農年数38年 年間従事日数：360日 経営面積：6ha牧草	当地域において農業委員がいない為、それから当地域から後継者が出るまでの間を努めたい。
15	応募	仲唐 敏和	男	62	農業	営農年数：2年 年間従事日数：250日 経営面積：サトウキビ 410a	地域農業や農家情報に精通しており、農地集積や耕作放棄地の未然防止当農業委員会業務に貢献したいと思います。また、地域農業経営者の営農環境整備等、改善できる面から積極的に取り組みたいと考えています。
16	応募	大浜 将平	男	34	農業	営農年数：5年 耕作面積：葉たばこ300a 野菜10a 果実30a	農業を営む中で、遊休農地の増加や、担い手不足など、地域農業が抱えるさまざまな課題をお身近に感じています。農業委員会に活動を通して、地域農業や制度についての知識を深め、自分自身の成長につなげたいと考え、応募しました。また、これまでの農業に携わってきた経験をいかしながら、地域の農業者の声に耳を傾け、農地の有効活用や、担い手の確保など、石垣市の農業の維持・発展にすこしでも貢献していきたいと考えております。
17	応募	仲間 友一	男	62	農業	営農年数：8年 年間従事日数：250日 経営耕作面積：畑22,000㎡（オクラ、サトウキビ）	現在JAのオクラ部会長をしています。石垣市はオクラの拠点産地認定から、今年で20年目になります。オクラは毎日の収穫作業や袋入れ等大変ですが、高反収の魅力ある作物だと思います。しかし資材の高騰や生産者の高齢化による離農や連作が出来ない為、農地の不足などもあり、100名以上いた部会員が現在は45名となり、栽培面積も減少しています。遊休地を活用したり、栽培したい人に農地を提供して、拠点産地を活性化出来れば、若い後継者も増えるのではとの事から公募します。
18	応募	長嶺 園子	女	67	会社員	営農年数：36年 さとうきび 3.2ha	農業委員2期、推進委員1期やってきましたが、地域の皆さんのお役に立てれば19期もやってみたいと思います。
19	応募	宮城 智一	男	47	自営業/農業	営農年数:10年 年間従事日数:100日 経営耕作面積、主要作物:(田約34ha 水稻)	私は令和5年11月より石垣市農地利用最適化推進委員を務め、担当地区での現場活動に3年間従事してまいりました。 農地所有者の皆様への意向確認や働きかけ、遊休農地の状況把握などの活動を通じて、担い手の高齢化や後継者不足により作付けが行われない農地が増えていく現状を、以前にも増して具体的に実感しております。 また、農業生産法人の顧問として約34ヘクタールの水田による水稻生産に携わり、スマート農業技術の導入や経営の効率化にも取り組んでまいりました。 推進委員としての3年間の現場活動で痛感したのは、現場で把握した課題を、農地の権利移動や転用の許可、農地利用の集積・集約化といった農業委員会の審議・決定の場へ的確につなげることの重要性です。この経験を土台として、次は農業委員として現場の実情に根ざした審議と判断に貢献したいと考え、応募いたしました。 若い世代への農業継承の支援や女性農業者の参画促進にも引き続き目を向けながら、中立で公平な立場で地域全体の農地利用の最適化に力を尽くし、石垣市の農業の持続的な発展に貢献してまいる所存です。
20	応募	仲島 泉	男	52	農業	営農年数:15年 年間従事日数:300日 サトウキビ：450a 水稻：300a	地域で農業を営む中で、農業者が抱える課題や地域農業の現状を身近に感じてきました。農業委員として、現場の声を大切にしながら、農地の適正な利用や、地域農業の発展に貢献したいと思い応募しました。
21	応募	内原 和彦	男	59	農業	年間従事日数：300日 サトウキビ・水稻（10ha）	私は2期にわたり、農業委員として農業行政にたずさわってきました。近年、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。地域の高齢化に伴う後継者不足や遊休農地の増加を肌で感じており、強い危機感を持っています。 これまでの営農経験や地域のネットワークを活かし、意欲ある担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止に貢献したいと思い公募しました。 地域の農家と行政のパイプ役となり、地域農業の発展に尽力したいと思っています。